

JOBA 通信添削指導英語エッセイ 入試エッセイトレーニングコース 1

《コース 1 の目的》

このコースは、帰国枠入試エッセイにおける基本的なアカデミックエッセイの構成と内容を習得することを目的としています。特に 4 つの点に重点を置き指導を行います。

- 設問に正しく答える
- アカデミックエッセイとして適切、正確、自然な表現を使う
- 5 パラグラフで構成する
- 論旨を通す

5 パラグラフ構成の内容はエッセイの種類によって異なります。Sample Essay を参考にしながら、エッセイの型に合った構成と議論の仕方を学習します。

《取り組むペース》

全 2 回の課題教材を、基本的に 1 課題ずつ、1 か月半のペースで進めていただきます。

1 課題は 3 ステップで仕上げます。

ステップ 1 : ワークシート→添削・返却

ステップ 2 : ドラフト清書提出→添削・返却

ステップ 3 : リライト清書紙提出→添削・返却

これで 1 課題終了です。これを 2 課題分繰り返します。

JOBA 添削指導では「書き直し：リライト」を重視しております。次の課題に進むよう指示されるまでは、次の課題に取り組まないようにしてください。添削期間は **7 営業日**※です。

※営業日・・・平日のみ（土日祝、長期休み含めず）

《教材・学習プロセス》

教材は、以下のように構成されています。

- ① テキスト
- ② ワークブック-Worksheet、Draft 清書用紙、Rewrite 清書用紙含む

- ① テキスト

これから練習するエッセイの型に適した構成を確認していきます。エッセイを書き上げる前に必ず行う大事な要素「Brainstorming」と「Structuring Ideas Using a 5-Paragraph Format」を用いながら説明しています。

- ② ワークブック

テキストのサンプルトピックで考え方や取り組み方、エッセイ構成を確認したあとは、Topic1,2 を 1～4 の順に取り組みます。

* 準備 *

Approaching

設問へのアプローチ(問われていることを理解し、どのように答えるべきか)を考えます。

Planning

Topic 1、Topic 2 それぞれに対するのアプローチを参考に、アイデア整理に集中します。

* 添削指導 1 回目 *

Structuring

Worksheet

Introduction、3Body Paragraphs、Conclusion の各段落に何を書くかの練習です。構成が適切か、設問に正しく答えているかを確認します。

* 添削指導 2 回目 *

Draft Writing

Draft 清書

Worksheet の添削コメントとアドバイスに従い、Draft 清書を書きます。文法や表現の修正だけでなく、構成や内容を改善し、より良いエッセイを目指します。

* 添削指導 3 回目 *

Rewriting

Rewrite 清書

再度添削を反映させて、最終的なエッセイを完成させ、提出します。

※与えられた Topic について、インターネットを使って情報収集することは構いませんが、そこに書いてあることをそのまま書き写すだけは避けましょう。

※保護者の方のサポートが必要な場合は、随時必要と思われるときをお願いします。ただ、自分の力でエッセイを仕上げるのが重要ですから、生徒に代わって文章を作ったり書いたりすることはお控えください。

この一連の流れは約 1 か月半程度で終了できるよう、スケジュールを組みましょう。人それぞれ、生活環境や学校の状況が異なりますため、ご自身の取り組みやすいようにスケジュールをたてて取り組んでください。

エッセイは、1 回の練習だけではアプローチの仕方や答え方、構成方法をしっかりと身につけることはできません。類似の問題に繰り返しチャレンジすることで、エッセイの種類に合った書き方が徐々に習得できます。時間をかけてじっくりと取り組んでいきましょう。

